



とつか  
2019年6月会報 第296号

国際会長(IP) Moon Sang Bong (韓国)

2018 主 題 “Yes, we can change” 「私たちは変えられる」

スローガン “Courage to challenges” 「挑戦への勇氣」

アジア太平洋地域会長(AP) 田中 博之 (東日本区)

主 題 “Action” 「アクション」

～ スローガン “With Pride and Pleasure” 「誇りと喜びを持って」

東日本区理事 (RD) 宮内 友弥 (東京武蔵野多摩)

主 題 「為せば、成る」 “No challenge, No fruit.”

2019 スローガン 「ワイズが何をしてくれるかではなく、あなたがワイズに対して何が出来るかを考えて実行しよう」

湘南・沖縄部部長 佐藤 節子 (厚木)

主 題 「心を元気に きずなを深めあえるワイズをめざそう！」

クラブ会長 浦出 昭吉 「今こそ会員増強目指して初心に帰ろう」

主 題 副会長 吉原 訓 書記 加藤 利榮 会計 鈴木 ひろ子

メネット事業 吉原 和子 担当主事 瀬戸 俊孝



会長ひと言

浦出 昭吉

◎今月の聖句◎



～心よりお礼申し上げます～

‘事実は小説よりも奇なり’とはよく伝えられた言葉ですが、昨年、今年度の役員陣を編成する上で、同じ顔ぶれで例年と同じ行事予定をこなして、果たして面白いイベントを実践できるのかとちょっと心配になった時もありましたが、どうしてどうして、役員諸賢の多彩なスキルと、趣向を凝らしてのご熱意に支えられ、いくつかの歴史に残る行事を、たとえば鎌倉クラブと合同で開催した“幼児サッカー大会”や昨年9月に与えられましたワークサポートセンター‘レザン’において、これも鎌倉クラブと合同の例会、そして25周年式を開催できたことなど…思い出に残り、ご参加の皆さまも大いにお楽しみいただけたものと思い、重ねてお礼申し上げます次第です。

クラブが、会員皆さまの心強いご協力により、30周年に向け力強く発展の道を歩んでいくことを、及ばずながら私も会員の一人としてご協力させていただくとともに、奉仕活動に微力ながら参加させていただくことをお誓い申し上げ、3年間、会長として無事務め上げることができましたお礼の言葉に代えさせていただきます。今後とも、会員皆さまの一層のご健勝をお祈り申し上げます。ありがとうございました。

兄弟たち、あなたがたは、自由を得るために召し出されたのです。ただ、この自由を、肉に罪を犯させる機会とせず、愛によって互いに仕えなさい。

—ガラテヤの信徒への手紙第5章13節—

「共に助け合って生きていく平和な世界の実現のためには、愛と奉仕の精神を持って人々がお互いに仕え合わなければならない。」(横浜YMCA・私たちの使命) 愛こそ人間同士の基本であることを主は説かれます。

強調月間 評価

1年間のワイズ活動を振り返り、謙虚に反省し、そして、次年度への指針としなさいということであろうか…。そうした意味合いからすれば、今期のクラブ活動では、何と言っても25周年式典が何とかそれなりの形で開催できたこと、岡ワイズの復帰と柴原さんの入会が実現出来たことが特筆すべきことだと思う。クラブとして、次の30年に向けてキックオフできる記憶に残る年となったのではなろうか。国の年号も改まり、この勢いを次年度へと…。

5月在籍者数			5月出席者数			出席率	ファン	B	F	B	F	CS・TOP・A S F	B A P Y	ロ	バ
メ	ン		メ	ン			他	(円)	(g)		(円)	(円)		(円)	
メ	ン	13	メ	ン	11	92%					0	0	0	8,150	
			メ	ネット	2						0	0	0	0	
				ゲスト	26						0	0	0	0	
計		21	合	計	39						0	0	0	8,150	

★強い義務感を持つ 義務はすべての権利に伴う★

## ☆5月期第2例会報告☆

浦出 昭吉

日時： 2019年5月21日（火） 18:30~20:00

会場： 湘南とつかYMCA ホール

出席者：(ゲスト) 薩摩藤太 YMCA 山手台センター館長  
(ビジター) 佐藤節子湘南・沖縄部部长 (厚木クラブ)  
辻 剛さん (つづきクラブ)

(メン) 岡・加藤・佐藤・柴原・鈴木・瀬戸・土方・吉原・浦出  
(メネット) 加藤・吉原 計) 14名

今日の例会は第2例会ながら、会場を1階ホールに移し、この日の来るのを今や遅しと待っておられた柴原和可さんの入会式が行われました。昼の間、もの凄く吹き降りだったお天気も、会の始まる頃には忘れたように回復、入会式のムードは一層の盛り上がりを見せます。部長挨拶と食事の後、式は、加藤書記の司式、薩摩館長、佐藤湘南・沖縄部部长、辻部エクステンション委員長の3名が立ち会い、全員起立・キャンドルに点火、会長の式辞朗読で厳かに始まりました。

「…にご異議ありませんか。」で柴原さんは右手を高く挙げ、「ハイッ」と答えられ、満場の拍手を浴びておられました。バッジ装着・記念品贈呈・お祝いの言葉、そして入会者挨拶



と続き、閉式の辞をもって式は滞りなく厳粛の内にも和やかなムードで終わりました。➡

引き続き、「報告・連絡」では、つい先週の18日の土曜日に開催された「クラブ25周年式典」の状況報告、また、YMCA関係では瀬戸担当主事から、「水の事故0を目指して『With the aim of 0 people in the water accident』」のテーマのもと、50万円を目標とする募金への協力方呼びかけが、配布資料とともになされました。

「当面の行事・日程等」では週末の25日に開催予定の横浜YMCA会員大会と佐藤部長肝いりの2階ブースに設置を予定している「ワイズコーナー」の紹介があり、また、東日本区大会の参加打合せや85回目となるYYs協議会が6月4日（火）に鎌倉クラブの担当で開催されること等々があつて定刻に閉会点鐘、一同記念撮影に収まり、更に処を変え、柴原さんを囲み交流のひとつを持ちました。



## ☆クラブ25周年記念式から☆

加藤 利榮

5月18日(土)17:30~の感謝礼拝、18:00~のクラブ25周年記念式典、さらに18:45~の合同交流会と、やや忙しかったものの、近來にない中味の濃いプログラムに汗をかく暇もないひと時を周囲の協力のお陰で何とか無事に過ごすことができました。

そもそも、私たちのクラブは、今から25年前の1994年3月19日にチャーターナイトを行い、時を同じくして、クラブより2カ月近く早くオープンした湘南とつかYMCAがその後、10周年・20周年と、双方合同で記念式典を開催してきた経緯があり、今回もそれを踏襲する形での合同式典・感謝会となった次第です。

当日は、更にその前の16:30~の湘南とつかYMCAにおける2019年度第1回運営委員会が開催され、関わっている私には、4時間近いStay in YMCAとなりました。

さて、18時に開会された「横浜とつかワイズメンズクラブ25周年記念式」は瀬戸俊孝クラブ担当主事の司会で進められましたが、初代会長であった私は、指名されて開会点鐘のお役のため登壇して驚きました。せいぜいホールの前1/3程度の皆さん…と思っていたのが、驚いたことにYMCAの記念礼拝に出られた100名ほどの皆さんがご着席されたままで…。今更後に退く訳にもいかず、「点鐘」、ワイズソング・信条、…お祝辞は、短時間ながら田口総主事と佐藤部長から、そして、セレモニーのハイライトである➡

「記念品贈呈」に移りました。左の写真にあるように現物の受け渡しとなり、見守る私はハラハラしどろどろでした。品物の重さ3.3kg・直径56cm.と伺っていましたので…。式は、すべて順調に進み、いよいよ式典のメとも言うべき浦出会長による「決意表明」が場内に響き渡りました。閉会の点鐘は、ご参加いただいているクラブのチャーター・メンバーで現厚木クラブのご長老の田口堅吉さんから…。

かくして式典も予定された時間内に終わり、引き続き開かれた当日ご参加の皆さんとの大交流会へと…。

乞われて、開会のご挨拶、そして佐藤節子部長の発声でカンパイ！ 場内のムードは一転華やいだ交流の場と化し、時が満ちて全体写真に納まり、握手を交わして熱気の残る場内を後に…。いつもの「かしお」に立ち寄り、吉村恭二さんを伴った田口総主事もお仲間入り、交流が続きました。



## 【特別寄稿】

### ☆共に地域に寄り添う働きを☆

横浜 YMCA 総主事 田口 努

横浜とつかワイズメンズクラブ 25 周年  
おめでとうございます。

また、湘南とつか YMCA への 25 年間のご奉仕、心より感謝申し上げます。

1994 年の横浜 YMCA110 周年事業として、横浜 YMCA での最大規模のブランチとして湘南とつか YMCA が誕生しました。同時に横浜とつかワイズメンズクラブが誕生していますので双子の兄弟のような関係に近く、いつも湘南とつか YMCA に寄り添い、伴走していただき支えていただいています。戸塚区と泉区は近接していますので、この両区において連携した YMCA 活動を展開しています。この両区には、全国でも稀にみる YMCA の活動拠点が集中しています。YMCA のプールのある総合施設が 2 カ所、保育園が 5 園、学童保育・キッズクラブが 7 カ所、障がい者の就労支援施設（パン工房とカフェ）が 2 カ所、指定管理施設が 1 カ所、重複施設を除いても 14 の活動拠点があります。

このような地域に密着した働きができるのも横浜とつかワイズメンズクラブ初代会長の加藤利榮さんをはじめ、この両区近隣の地元のワイズメンが多く、そのご支援によるところが大きいと思っています。湘南とつか YMCA の運営委員会にも多くのワイズメンに担っていただいています。私も 20 年前に YMCA とつか保育園開設時の園長をしていましたが、1 年目のクリスマスを迎える際に、ページの衣装が無く困っていた時に、横浜とつかワイズメンズクラブのメネットを中心にシルクの素敵な衣装を縫っていただきました。25 年経った今も大切に使われ、シルクの輝きを見せています。毎年のおバザーも含め、数えきれないほどのご支援、ご奉仕をいただきましたが、これからも、地域の皆さまに寄り添う働きを、横浜とつかワイズメンズクラブと共に歩んでいきたいと思ひます。

(田口総主事様、お忙しい中、原稿をありがとうございました。)

## アンジュ通信

施設長 相馬 良文

ワークサポートセンター パン工房アンジュでは、季節ごとに何種類かの新作パンを販売しています。この春に登場したのが「ココロール」「レモンパン」「ももちゃん」「抹茶あんぱん」です。新商品を販売するに当たって、アンジュのメンバーが全員で何度も試食をしています。試食することによって、自分の言葉で商品の説明が出来るようになることが目的です。売り場でよく聞かれる質問に、「お薦めは何ですか？」があります。お客様が積極的にコミュニケーションを取ってくださっている場面ですが、ここで試食の成果が問われます。中身は餡なのか？クリームなのか？甘いのか？酸っぱいのか？しっかりと答えられた

時にはお客様はこのパンを買ってくださいます。小さな成功が大きな喜びとなることを経験として積み重ねています。売り場にお越しの際は、「お薦め」を聞いてみてください。メンバーが一番好きなパンを薦めてくれると思ひます。



## ☆会員総会から☆

若木 一美

創立 135 周年を迎える横浜 YMCA の「2019 年度会員総会」が 5 月 25 日(土)17 時から湘南とつか YMCA ホール



で開かれ、浦出さん、岡さんや加藤さんらとともに出席しました。開会礼拝の後、総会では、初めに定数確認の発表があった後、2018 年度事業及び会計報告や 2019 年度事業計画及び予算の承認など、例年と変わらない項目に次々と

承認の拍手が響きます。そして、後半、「常議員の選出」で、わがとつかクラブの岡進さんが常議員に推挙され、これまた大きな拍手をもって承認されました。ご本人には大変ご苦労様なことですが、一方で名誉なことでもあり、今後のご健闘・ご健勝を祈るや切なるものがあります。

なお、総会に先立ち、会場入口わきの一角に「ワイズ・コーナー」が設けられ、佐藤節子部長を始め何人かのワイズがデスクを囲むようにして来訪者に対する PR を試みており、当方も早速仲間入りしてチラシなどを来訪者に手渡すことができました。先だって、同じやり方でうまくいった例もあり、今後とも機会あるごとに実行したいですね。

## ☆鎌倉クラブへ☆

加藤 利榮

メールに「お誘い」が入るとつい乗ってしまい…、と申し上げるより、かつて 1992 年に私が区理事時代に国際加盟のクラブということで、殊のほか愛着に似た感情も手伝って…。

さて、鎌倉・5 月例会は 14 日(火)18:30 から鎌倉 YMCA で開かれ、メインは、「三浦 YMCA グローバル・エコ・ヴィレッジの現状と魅力！」のテーマで鴨下純久所長のお話し、かつて 2007 年に、とつかクラブもここで例会を持ったことも有り、また 近くは、若木部長のときに、部会をここ三浦で開催した縁も有って、当夜の彼のお話を大変興味深く伺いました。

ここエコ・ヴィレッジは、キャンプファイヤー場や森を挟む形で、山側の「ヒルサイド」と海側の「シーサイド」に分かれ、現在、シーサイドの方は 20 年 3 月までリニューアル工事に入っているとのこと（ヒルサイドは既に完了）、都会の喧騒から離れるには絶好のポイント、是非一度、皆さんでお越しの程を…ということで、和気あいあいのうちに卓話は終わりました。

ビジネスでは、当面の日程の案内や YMCA 関連の伝達事項があつて、定刻の 20 時過ぎ閉会点鐘となりました。

終ってトコロを変え、更に「エコ・ビレッジ話」を伺いました。



☆YMCA だより☆

瀬戸 俊孝

‘祝25周年!’

～湘南とつかYMCA・横浜とつかワイズメンズクラブ  
25周年感謝会～

2019年5月18日(土)25周年感謝会を執り行いました。  
1994年2月に「湘南とつかYMCA」として現有施設の開設  
をして25年目になります。とつかに関わりのあるスタッフ、  
レイパーソンの皆さま、湘南・沖縄部ワイズメンズクラブの皆様  
など総勢90名を超す方々が集まりました。

当日ご出席いただいた設立時の吉村前総主事のスピーチでは、  
1972年に横浜YMCAの二つ目の拠点として戸塚のダイエー  
内の貸店舗からYMCA運動が始まったなど設立までの経緯、  
設立時のご苦労など伺い、25年の歴史を改めて感じました。

私たち職員は、たまたまこのタイミングの時にとつかに配属  
になっていて職務を与えられていますが、これは偶然ではなく  
必然で、神様が与えてくださった役目として一人ひとりが良き  
働きができるようワイズの皆さんや運営委員の皆さんに支え  
られながら、地域に求められる施設になるようにしていきます。  
これからもよろしくお願ひいたします。

6月は、自分のいのちを自分で守るために、着衣泳の体験や  
心肺蘇生法の講習を行う水上安全キャンペーンを実施します。  
6月16日(日)には、全国のプールのあるYMCAでイベント  
を行います。地域の安全を守るため、一人ひとりが命について  
考え・守ることができるように、そして多くの方に参加して  
もらえるように周知したいと思います。



☆今月の歳時記から☆

‘郭公 かっこう’ と ‘蝸牛 かたつむり’

‘郭公’、‘閑古鳥(かんこどり)’、「かっこう鳥」ともいう。  
5月半ばに南方から渡来する夏鳥で、山麓又は平原の樹林に  
棲息する。その名のように、しきりにカッコー、カッコー  
と鳴く。8月中旬ころ南下する。卵はホオジロ、モズなどの  
巣に産み落とし、孵化させる。羽色は雌雄同色ですね。

うき我をさびしがらせよかんこ鳥 芭蕉  
近き木に来て郭公の三声ほど 虚子  
郭公や何処までゆかば人に逢はむ 亜浪

次に‘蝸牛’、巻貝の一種。うず巻状の殻をせをって木や  
塀などをはう。頭に二対の触角を持ち、長い方の先端に目が  
ある。夏の湿気の多いとき、多く出る。‘でんでん虫’‘で  
でむし’‘かたつぶり’‘まいまいつぶり’などの異名がある。

かたつぶり角ふりわけよ須磨明石 芭蕉  
文七にふまるな庭のかたつぶり 其角  
蝸牛の頭もたげしにも似たり 子規

(㊦)



☆6月・7月のこよみ☆

- >6/1(土)～2(日) 第22回東日本区大会
- >6/4(火) 第85回Y-Y's協議会・関内中央YMCA・19:00
- >6/15(土) 第4回湘南・沖縄部評議会
- >6/16(日) 横浜つるみクラブ・チャーターナイト
- >6/18(火) 第2例会・湘南とつかYMCA 205号室
- >7/6(土) 第1例会・クラブ総会
- >7/16(火) 第2例会・湘南とつかYMCA 205号室
- >7/19(金)～21(日) 第28回アジア大会・仙台
- >7/27(土) 第1回湘南・沖縄部評議会

～6月会合のご案内～

① 第22回東日本区大会(第1例会振替え)

6月1日(土)～2日(日)

11:30 登録受付

12:30 オープニングセレモニー

13:00 開会式

—いづれもカルチャー棟大ホール—

② 第2例会

6月18日(火) 18:30～・205号室

大事なお相談がありますので、

ぜひご出席ください。

～HAPPY BIRTHDAY～

鈴木 ひろ子さん 6月15日

大高 清美さん 6月16日

【掲示板】

会長

◎ 東日本区大会について

- ア 1日・集合時間：10時・戸塚駅・JR地下改札前  
ミドリの公衆電話付近
- イ 戸塚駅→(湘南新宿ライン利用)→新宿駅  
(参考) 戸塚駅10:07 → 新宿駅10:50  
" 10:20 → " 11:07
- ウ 新宿駅からタクシーに分乗して会場へ。

◎ 横浜つるみクラブのチャーターナイトについて

- ア 16日の16時からです。
- イ 鶴見中央ケアプラザは、「京急鶴見駅」下車、  
京急高架線路沿いに川崎方面に向かって、220m  
歩いた左側(ケアプラザのガレージが目印)
- ウ ご参加の方は加藤書記(045・802・4500)まで。

◎ 第85回Y-Y's協議会について

- ア 回を重ねて85回となり、今回は通常の報告・連絡  
事項に加えて、青木部担当主事から「留学生支援体  
制の現状と今後の課題」をテーマに発題があります。
- イ クラブから、毎回、会長・書記および担当主事が  
出ていますが、肩の凝らない会合、いかがですか…。

(後記)

すでに何日か‘真夏日’が…、体調にご留意の上ご活躍を…。

(T/K)